

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

Japan Plywood Wholesalers Association <https://www.nichigosho.net/>

発行所：日本合板商業組合 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-4 TEL 03 (5256) 9080 e-mail: jpwa@oboe.ocn.ne.jp

## 2021年度

### 第二回理事会並びに第一回合板需給懇談会開催のご案内

2021年度第二回理事会並びに第一回合板需給懇談会は、新型コロナウイルス感染対策のためWEB会議システムにより2021年10月28日(木)に開催します。

参加方法は、在京の役員等がWEB会議のホスト設置場所に集まり、そのほかの理事・監事はそれぞれのデバイス(パソコン、タブレット、スマホ等)からWEB会議に参加して頂きます。

日本合板商業組合  
理事長 足立建一郎

#### 【開催日程・内容】

#### 1. 第二回理事会

- 開催日時：2021年10月28日(木)  
13:30～14:15
- 開催場所：WEB開催
- 審議事項
  - 2021年度上期事業報告及び収支見込みに関する件
  - 第43回通常総会(2022年度通常総代会)に関する件
  - 会勢強化に関する件
  - その他
- 報告事項

#### 2. 第一回合板需給懇談会

- 開催日時：同日  
14:30～16:15
- 開催場所：WEB開催
- 議題
  - 林野庁の行政活動について
  - 国内の合板供給動向について
  - 国内各地の合板需要動向について
  - その他(質疑応答等)

## 日合商 支部総会9月の実施報告

### 新潟地区支部



新潟地区支部  
茅野 与志樹 地区支部長

総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。

### 静岡地区支部



静岡地区支部  
原川 誠 地区支部長

総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。

#### 解説

### 建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン

脱炭素社会の実現に向け、2021年10月に「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が改正され、「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物における木材利用の促進に関する法律」に名称変更して施行されました。これにより、国内の木材の主な用途である建築物等における木材利用を促進する取組みが更に進められていきます。木材を利用することで炭素を貯蔵でき、2050年カーボンニュートラルにも貢献できることから、木材の炭素貯蔵量の表示等をまとめた「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」が定められました。このガイドラインには、地球温暖化防止の観点から、建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量(CO<sub>2</sub>換算量)を自らの発意及び責任で表示する場合の標準的な計算方法及び表示方法が示されています。また、林野庁ホームページには、本ガイドラインの他、炭素貯蔵量計算シート等が掲載されています。



日合商ホームページ  
新着情報・トピックス

## 日合商ホームページより 9月7日～10月5日までの新着情報・トピックス をご確認ください

日合商ホームページには、業界向けの補助金事業等や、国の行政等から発信される最新情報を誰でもご覧いただける【新着情報・トピックス】のページがございます。ぜひ、ご活用ください。

日合商ホームページ  
新着情報・トピックス



#### ● 9月7日

##### 価格交渉促進月間(9月)のお知らせ

林野庁から、下請け取引の適正化を図るため、本年9月を「価格交渉促進月間」に設定することを、関係省庁間で合意

#### ● 9月7日

創樹社主催 特別オンラインセミナー《実践者に聞くゼロからはじめる住宅事業者のためのDX入門》のご案内

日合商通信の執筆者でもある、(株)創樹社からのオンラインセミナー(参加費無料)のご案内

#### ● 9月7日

「国産材の安定供給体制の構築に向けた需給情報連絡協議会」一般傍聴受付のご案内

林野庁では国産材の安定供給体制の構築に向けて、川上から川下まで幅広く様々な関係者が木材及び苗木等の需給情報の収集・共有を図るための需給情報連絡協議会を開催。今回の主な議題は、最近の木材需給動向(ウッドショック等)について、一般からの傍聴も広く受け付ける

#### ● 9月8日

都市における木材需要の拡大事業/都市木利用拡大宣言の登録受付開始のお知らせ

都市木利用拡大宣言の登録受付を開始

#### ● 9月13日

林野庁より、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」の周知依頼

新型コロナウイルス感染症対策に関し、緊急事態措置やまん延防止等重点措置を講じるべき区域や期間が変更されたことに伴う基本的対処方針の周知依頼

#### ● 9月13日

令和3年度「都市における木材需要の拡大事業」及び「木質耐火部材等利用拡大事業」の募集開始

令和3年度「都市における木材需要の拡大事業」及び「木質耐火部材等利用拡大事業」の2事業の募集を9月15日から開始

#### ● 9月15日

林野庁からの「住宅建築用木材製品の需給円滑化」に係る協力依頼

林野庁から日合商へ「住宅建築用木材製品の需給円滑化」に係る協力依頼

#### ● 9月24日

林野庁より「新型コロナワクチン接種証明の利用に関する基本的考え方について」の周知依頼

令和3年9月9日付で開催された新型コロナウイルス感染症対策本部において、「新型コロナワクチン接種証明の利用に関する基本的考え方について」が決定され、国内で接種事実の証明を求めることについて示された「基本的な考え方」について、林野庁より周知依頼

#### ● 9月29日

林野庁より、令和3年度「しわ寄せ」防止キャンペーン月間の実施についての周知依頼

林野庁より、下請等中小事業者に対する適正なコスト負担を伴わない短納期発注、急な仕様変更、人員派遣の要請及び附帯作業の要請などの「しわ寄せ」を生じさせないための取組みとして、「しわ寄せ」防止キャンペーン月間(11月)の周知依頼

#### ● 10月1日

林野庁より「合法伐採木材等の流通及び利用の促進について」の一部改正についての周知依頼

「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律」(クリーンウッド法)に基づく取組の適切な運用等に向けて、林野庁より通知されていた「合法伐採木材等の流通及び利用の促進について」の一部、「森林窃盗、無断伐採事案発生時の未然防止対策の強化等について」及び「伐採及び伐採後の造林の届出等の制度の運用について」が改正されたことに伴い、林野庁から今回の改正に関し周知依頼

#### ● 10月5日

林野庁より「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」施行のご案内

「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」を制定、その内容を日合商へ周知依頼

※ 解説 を上に掲載しました。



代表取締役社長 足立建一郎

ジューテックホールディングス株式会社

そこにまた新しい「変革」がみえてくるはずだ。

発展させていかなければならない。

より大きなイノベーションへと

「猛CHARGE(攻勢)へと転換させ、

「突破力をキーワードに、昨年の「CHANGE変化」を

「CHARGE(充電)」は十分できたはずだ。

「突破力をキーワードに、昨年の「CHANGE変化」を

「CHARGE(充電)」は十分できたはずだ。

「突破力をキーワードに、昨年の「CHANGE変化」を

「CHARGE(充電)」は十分できたはずだ。

「突破力をキーワードに、昨年の「CHANGE変化」を

「CHARGE(充電)」は十分できたはずだ。



ジューテックグループ

ジューテックホールディングス株式会社 〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目3番2号 TEL.03-6435-9100(代) FAX.03-3433-1360

[www.jutec-hd.jp](http://www.jutec-hd.jp)

【関連会社】 (株)ジューテック (株)グリーンハウザー イシモク・エモリ(株) (株)クニヒロ・ホームテック (株)イワベニ  
グッドハウザー(株) 角野産業(株) ジューテックホーム(株) (株)JUTEC物流 オフィスオペレーション(株)  
中部フローリング(株) ジューテック秋田(株)

JK情報センター需要動向予測調査

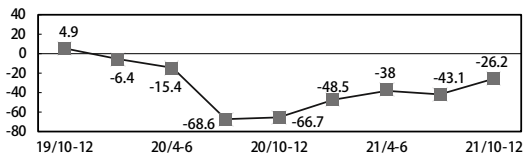
2021(令和3)年10月～12月期見通し

調査の時期と方法

この調査は2021(令和3)年7月下旬から8月上旬までを調査時点として、お取引先300社にインターネットによる調査を行い、回収したものを一括集計したものです。  
※JKHDグループ19社のお取引先にも調査依頼をしています。

販売店による景気動向の推移

過去2年間の仕事量の見通しをポイントで表したグラフ。

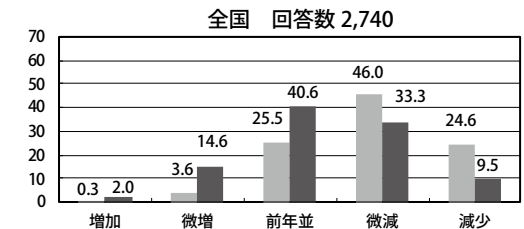


販売店による地域別需要予測

「増加」「微増」「前年並」「微減」「減少」の中から選び頂き、総回答数よりそれぞれの割合を算出しました。単位は、「%」となります。

2021年10月～12月 ■  
2020年10月～12月 □

有効回答数			
北海道	156	中部	239
東北	232	近畿	249
関東	868	中国	152
甲信越	191	四国	118
北陸	66	九州	228



2021年  
9月29日現在

【グリーン購入法】に基づき  
事業者新認定・期限更新した20社

北海道	-⑤-0013	西條産業(株)	代表取締役	西條 文雪
東北	-③-0035	佐藤木材工業(株)東北北上支店	支店長	上林 康洋
東北	-⑤-0014	(株)南堀建材センター	代表取締役	堀 利也
東北	-⑤-0015	(株)小畑材木店	代表取締役	長利紀美子
東京・静岡	-②-0218	丸尾興商(株)	代表取締役社長	丸尾 高史
東京・静岡	-⑤-0063	(株)南静北建販	代表取締役	榊原 俊章
東京	-③-0134	(株)ハウスマテリアル	代表取締役	飯塚 一彦
東京	-⑤-0064	(株)山藤	代表取締役	佐藤信高
中部日本	-①-0057	(株)ウサミ建材	代表取締役	宇佐見 孝
中部日本	-③-0042	後藤木材(株)	代表取締役	後藤 栄一郎
中部日本	-⑤-0015	(株)ヤマセイ	代表取締役	田中 宣之
中部日本	-⑤-0018	(株)ヤマウチ	代表取締役	山内 剛司
中部日本	-⑤-0019	三和建販(株)	代表取締役	鳥羽 良幸
中部日本	-⑤-0020	中部ホームサービス(株)	代表取締役	大場 吉恭
中部日本	-⑤-0021	櫻井木材加工(株)	代表取締役社長	櫻井 雅規
中部日本	-⑤-0022	(株)サンコー	代表取締役	加藤 秀司
関西	-⑤-0052	テツイ建販(株)	代表取締役	鐵井 克彦
九州	-①-0118	(株)九州恵商会	代表取締役	岩田 安樹繁
九州	-⑤-0018	志岐産業(株)	代表取締役	志岐 和重
東京 S	-⑤-0004	JKI(株)	代表取締役	大平 和彦

日合商 WEBセミナー  
アーカイブ視聴が可能です!!

日合商 WEB セミナーのライブ配信をご覧にならない会員様には、配信終了後の翌日から、組合員専用ページ【セミナー動画】よりアーカイブ動画が視聴いただけます。

【セミナー動画】の視聴方法

- ① 組合員専用ページ(日合商メールマガジン)にログイン  
《組合員専用ページへのログイン方法》  
・ホームページからのログイン(ID とパスワードが必要)  
ID: nichigoshou パスワード: reiwao3 (ゼロサン)  
・QRコードから 組合員専用ページを読み込む
- ② 日合商 WEB セミナーのセミナー名をクリック
- ③ セミナー動画をご視聴ください



組合員専用ページ

www.nichigoshou.net/member/seminar/

# 外壁ルネサンス

## 光セラ18

従来の光セラ®に、新たな技術を融合させ革新的発展を目指す「外壁ルネサンス」。様々な社会的課題に対して、ケイミューの新たな挑戦が始まる。

18mmの壁厚がもたらす 深彫りの格調と風格

色40年品質\*  
※保証は「色10年保証」または「色15年保証」になります

外壁面は 抗ウイルス・抗菌

ケイミュー株式会社  
ケイミューは「パナソニック」と「コボタ」が出資している両社のグループ会社です。  
[本社] 〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見 1-2-27 クリスタルタワー 13F  
www.kmew.co.jp/  
お客様相談窓口  
0570-005-611 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます  
受付時間:月～金 9:00～17:00(土・日・祝日・GW・お盆・年末年始は受付していません)

外壁下地用耐力面材 木造軸組

タイガーEXハイパー

新製品

防火構造

耐力壁 木造軸組

壁倍率(標準仕様) 2.7  
認定番号 FRM-0678

タイガーEXハイパー

吉野防火 EXH-Y15

窯業系サイディング 15mm以上を用いた防火構造  
認定番号 PC030BE-3819(横張り)

屋内側はタイガーボードの他にタイガー防水ボードなども可能です。小屋裏等は面材を省略できます。

屋外側



耐火性

せっこうでできている無機質系面材は木質系面材と比べ、火に強く燃えない建材



寸法安定性

膨張・収縮などの寸法変化が小さいため施工後の不具合が生じにくい



透湿性

湿気の通しやすさは木質系耐力面材の約12倍、湿気を通しやすいので結露の発生を抑制



汎用性

室内側の面材を自由にアレンジできるシンプルな防火構造



耐震性

壁全体で力を受け止めるため地震や台風にも強い



施工性

カッターでの加工も可能/断熱材を充てんしやすいので、断熱性能を確実に発揮しやすくなる

\*詳細は、耐力壁、防火構造の認定書、施工指図書をご確認ください。



YOSHINO  
安全で快適な住空間を創る 吉野石膏

吉野石膏株式会社  
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル  
お問い合わせは 吉野石膏DDセンター 03(3284)1181



双日建材は、安心、安全な『住まい』づくりのよきパートナーであり続けます。  
『住まい』づくりのサポートを通じて、『ひと』に豊かさを提供します。



双日建材株式会社

www.sojitz-bm.com

本社:東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル21F TEL.03-6870-7800  
営業拠点:大阪・名古屋・札幌・東北(仙台)・新潟・北陸(金沢)・静岡・中国(広島)・四国(高松)・九州(福岡)・那覇・マレーシア

概要

2021年8月の新設住宅着工戸数は74,303戸(前年同月比7.5%増)で6カ月連続の増加となった。その内、木造住宅は44,587戸(前年同月比16.1%増)で4カ月連続の増加となった。季節調整済年率換算値は85.5万戸で前月比7.7%減、先月の増加から再びの減少となる。

利用関係別では持家が25,100戸(前年同月比14.5%増)で10カ月連続の増加、貸家は28,733戸(同比3.8%増)で6カ月連続の増加、分譲19,936戸(同比5.3%増)で2カ月連続の増加となった。分譲の内訳はマンションが7,968戸(同比15.0%減)で先月の増加から再びの減少、戸建ては11,783戸(同比24.6%増)と4カ月連続の増加となった。持家、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比7.5%の増加となった。

国内・外合板の供給量

8月の国内合板生産量は25.0万㎡(前月比90.4%、前年同月比116.2%)と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は24.3万㎡(同比90.0%、117.1%)となり、出荷量は24.5万㎡(同比89.8%、112.0%)で在庫量は9.1万㎡となった。

輸入合板の8月度入荷量は22.1万㎡(前月比96.4%、前年同月比135.9%)と

なった。国別入荷量は、マレーシアが5.5万㎡、インドネシアが6.8万㎡、中国が7.4万㎡となっている。

今後の見通し

国内針葉樹合板は、丸太不足や働き方改革等による人手不足の中でも、生産も出荷も旺盛であったことが分かる。プレカット会社の木材確保が想定より出来ており、合板の品薄が続く中で各社発注量を減らしておらず、在庫意欲が高まっている。輸入材中心に木質製品の不足感が継続中で、国内丸太も価格は高値を維持する状態。今月も出荷量が生産量を上回る状況なので、まだ必要量は先手で確保しておいた方がよい。

輸入合板に関しては、大方の予想通りに中国以外は減少している。今後もワーカー不足や原木問題などから、急激な生産増は見込めない状況である。マレーシアとインドネシアの状況は、COVID-19感染状況によって非常に流動的になっている。しばらく現地価格は強気で推移すると思われる。港頭在庫が極めて低水準であることや、先行き入荷量も更に絞られることから、アイテムによっては欠品状態が継続され、為替の影響もあり一気に価格の上昇が進んでいる。まだ必要量は先手で確保しておいた方がよいだろう。

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部  
東京都ベニヤ板問屋協同組合  
新風会 猪爪 清和



抗ウイルス  
抗菌の  
天然木フローリング  
ハイジエニック  
シリーズ発売

**HYGIENIC**

ハイジエニック仕様とは、天然木であり以下の5つの衛生性能を兼ね備えた製品です。

抗ウイルス性能\*/抗菌性能  
耐薬品性能 / 耐汚染性能 / 室内空気環境性能

\*抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。SIAAの安全基準に適合しています。

**WOODTEC**  
朝日ウッドテック株式会社  
<https://www.woodtec.co.jp>

地球環境に優しいものづくり

国産材合板 を  
お届けします。



キーテック山梨工場

**KEY-TEC™**  
株式会社 キーテック  
[www.key-tec.co.jp](http://www.key-tec.co.jp)

本社 〒136-0082 東京都江東区新木場 1-7-22 新木場タワー 8F  
TEL: 03-5534-3741 FAX: 03-5534-3750

木更津工場 〒292-0837 千葉県木更津市木材港 15  
TEL: 0438-36-9311 FAX: 0438-37-2102

山梨工場 〒409-2522 山梨県南巨摩郡身延町下山 11371  
TEL: 0556-64-8223 FAX: 0556-64-8224

創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。  
「日々新・進」をモットーに、  
より良い製品提供に努めています。

昭和22年の創立からおよそ70有余年にわたり、常に高品質な製品を提供すべく様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い評判をいただいています。「和」と「企業活動を通じて地域社会に貢献する」ことを経営の軸として守り続けています。これからもさらにみなさまのお役に立てるように、業界のリーディングカンパニーとして前進していきます。

人と木を結んで・・・  
**日新グループ**  
<http://www.nisshin.gr.jp/>

**日新ホールディングス株式会社**  
NISSHIN

<b>株式会社 日新</b> 本社工場/ 焼津市西工業団地100 TEL 0859-47-0303 第二工場/ 松江市南本町1062 TEL 0852-86-2211 第三工場/ 焼津市西工業団地70 TEL 0859-47-0303 湖北工場/ 松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301 四国工場/ 徳島県小松島市横濱町5-38 TEL 0885-38-6103 三重工場/ 三重県多度摩多町河田1343-1 TEL 0598-38-6003	<b>湖北ベニヤ株式会社</b> 本社工場/ 松江市富士見町3-13 TEL 0852-37-0301
<b>NS木質科学研究所</b> 焼津市西工業団地102 TEL 0859-47-0606	<b>島根合板株式会社</b> 本 社/ 浜田市金和町口895-2 TEL 0855-27-1625 第二工場/ 浜田市南町1-168-8 TEL 0855-27-1625
<b>日新林業株式会社</b> 本 社/ 松江市南町383 TEL 0852-23-3822 焼津事務所/ 焼津市西工業団地88 TEL 0859-44-3311 焼津工場/ 焼津市西工業団地88 TEL 0859-44-3311	<b>島根県合板協同組合</b> 本 部/ 松江市南町383 TEL 0852-23-3822 東京事務所/ 東京都中央区築地4-1-1 (東都ビル17F) TEL 03-3248-6861
	<b>日新バイオマス発電株式会社</b> 本 社/ 焼津市西工業団地46-1 TEL 0859-21-4591

美しい木と暮らす。  
**銘樹**  
MEIJYU



効率的な施工性で仕上がりに差が出ます。

歴史に愛された、美しき床。  
**銘樹ヘリンボーン**

格段に手間を減らす、  
効率的な省施工設計。  
簡単施工で、  
憧れのフローリングを  
ぐっと身近に引き寄せました。



4ピースを  
仕組んだユニット

釘打ち箇所  
濡水マットの小根太  
ピッチに合わせた設計

A/パネルとB/パネルを組み合  
わせていだけなので施工  
現場での手間が省けます。

永大産業株式会社  
[www.eidai.com](http://www.eidai.com)

お客様相談センター  
☎0120-685-110  
受付時間 平日・土曜日 9:00~18:00  
休 業 日 日曜日、祝日、夏期休暇、年末年始

**EIDAI** 検索

詳しくはホームページでご確認ください。

(Unit : 1,000m<sup>3</sup>)

2021年9月7日(火)、日本合板工業組合連合会・日本木材輸入協会・日本合板商業組合による「合板需給検討委員会」を、林野庁木材利用課の陪席をいただいて合板会館(日合商会議室)において開催。合板の短期需給見通しを検討し、検討結果は林野庁の木材行政推進のための情報として提供しました。

合板 短期需給見通し

		供給			需要(出荷)			期末在庫		
		計	国内製造	輸入合板	計	国内製造	輸入合板	合計	国内製造	輸入合板
2021(R3) 4-6	前回予測	(1,374)	(790)	(584)	(1,350)	(760)	(590)	(1,044.431)	(120.410)	(924.021)
	実績	1,429.077	799.083	629.994	1,458.000	825.780	632.220	991.508	63.713	927.795
7-9	前回予測	(1,324)	(810)	(514)	(1,310)	(780)	(530)	(1,058.431)	(150.410)	(908.021)
	見込み	1,454.000	800.000	654.000	1,400.000	800.000	600.000	1,045.508	63.713	981.795
10-12	前回予測	(1,358)	(830)	(528)	(1,330)	(800)	(530)	(1,086.431)	(180.410)	(906.021)
	見通し	1,456.000	830.000	626.000	1,450.000	830.000	620.000	1,051.795	64.000	987.795
	計	5,713.000	3,207.000	2,506.000	5,686.000	3,240.000	2,446.000			
2022(R4)1-3	見通し	1,394.000	800.000	594.000	1,380.000	800.000	580.000	1,065.795	64.000	1,001.795

国産合板の需要

- 令和3年第2四半期の実績について** 今回(826千m<sup>3</sup>)  
(実績数量の背景、前年同期との比較等)  
ウッドショックの煽り、生産コストの転嫁等価格上昇による流通の需要の旺盛さは継続し、見込みを大幅に超える出荷量となり前年比+18.2%であった。
- 令和3年第3四半期の見込みについて** 今回(800千m<sup>3</sup>)  
(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)  
前期の発注から今期へ納期の繰り越しのあることや4月以降木造の住宅着工数が前年比マイナスから大幅増加に転じていることから、プレカット工場、ルート向けともに引き合いは旺盛で高い水準が維持される。結果、前年比+9.1%の高い水準の出荷が見込まれる。
- 令和3年第4四半期の見通しについて** 今回(830千m<sup>3</sup>)  
(見通し作成の根拠)  
今年前半、木材製品に比べて合板の価格上昇は当初緩やかであったが、原木や接着剤等のコストアップから毎月の値上げが繰り返され続けている。また、工場在庫も減少が続く生産分の供給しかできなくなっている。流通は、この状況に対しユーザーへの供給で手一杯、流通在庫補充まで一巡する見通しは立ちにくい。  
(前年同期との差異について)  
昨年のピークである前年同期に-0.9%のほぼ同水準となる見通し。
- 令和4年第1四半期の見通しについて** 今回(800千m<sup>3</sup>)  
(見通し作成の根拠)  
ワクチン接種の希望する人全員が完了し、三回目のブースター接種も見込まれることから住宅着工の進展は順調に本格的に回復してゆくと思われ、併せて針葉樹構造用合板の需要も続く。加えて建設需要では、輸入塗装型合板の入荷減予想から生産に制限があるものの国内針葉樹塗装型合板への転換による需要も+要因と見込まれる。  
(前年同期との差異について)  
昨年同期+2.0%の見通し。

輸入合板の需要

- 令和3年第2四半期の実績について** 今回(632千m<sup>3</sup>)  
(実績数量の背景、前年同期との比較等)  
低水準の港湾在庫と入港見込み量から、見合った需要見込みであったが、製材品代替需要であるLVLの大幅増加の+要因も加わり、結果は見込みを超え前年同期比+4.1%であった。
- 令和3年第3四半期の見込みについて** 今回(600千m<sup>3</sup>)  
(見込み作成の根拠、前年同期との比較等)  
マレーシアのロックダウンによる大幅な生産減少は見込まれるものの、薄物・中厚、構造用合板、型枠用合板は流通在庫もなく引き合いは強い状況が続いている。前年は極めて低い入港量だったことから、需要量は大幅に回復し前年同期比+28.6%の見込み。
- 令和3年第4四半期の見通しについて** 今回(620千m<sup>3</sup>)  
(見通し作成の根拠)  
コロナクラスターによるマレーシアの日本向け工場の9月の生産停止は、製品代替の困難さから今期の入港予想への-要因となる見通し。前期に引き続き、流通在庫が充足される状況にはほど遠く、マレーシア等のコロナ過による生産の不安定な状況から、引き続き強い引き合いは続く見通し。  
(前年同期との差異について)  
前年は第3四半期同様に低い水準の入港量であったことから、需要量は大幅に回復し前年同期比+19.4%の見通し。
- 令和4年第1四半期の見通しについて** 今回(580千m<sup>3</sup>)  
(見通し作成の根拠)  
マレーシア等のコロナ過に加え、今後予想される雨期における原木出材難が生産の不安定さを一層増し、成約量減少と価格上昇により入港は減少し、需要も減少の見通し。一方、建築現場の型枠用合板の実際の使用でのひっ迫感が出てくるかは、今後注意が必要。  
(前年同期との差異について)  
前年同期比-2.3%の見通し。

**東京の合板卸売り価格** ※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より  
(注) 1車単位(10トン) 問屋売り価格・90日手形(JAS製品)

品目	9月15日	前週比	9月22日	前週比	9月29日	前週比	10月6日	前週比	
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	750	0	750	0	750	0	750	0
	4.0mm //	920	+20	920	0	920	0	950	+30
	5.5mm //	1,200	0	1,200	0	1,200	0	1,250	+50
	9.0mm //	1,690	+40	1,690	0	1,690	0	1,720	+30
	12.0mm //	2,180	+80	2,180	0	2,180	0	2,200	+20
針葉樹構造用(ネダノン)	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,250	0	1,250	0	1,250	0	1,300	+50
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	2,850	0	2,850	0	2,850	0	2,950	+100
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	3,150	0	3,150	0	3,150	0	3,250	+100
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	2,000	0	2,000	0	2,000	0	2,050	+50
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	1,600	0	1,600	0	1,600	0	1,650	+50
輸入・構造用	F☆☆☆☆12mm JAS 製品	1,700	0	1,700	0	1,700	0	1,750	+50

**日合商支部 11月スケジュール**

2021年11月2日(火) 千葉カントリークラブにて

**第36回 日合商関東四支部合同懇親ゴルフ大会**

組合員・会員同士の親睦を目的に、毎年11月に実施している東京支部、北関東支部、東関東支部、神奈川支部合同の「第36回日合商関東四支部合同懇親ゴルフ大会」を開催します。

**SEIHOKU**

セイホクグループは  
国産材の活用を積極的に推進し  
『木材自給率50%の実現』に貢献したいと考えています

**AKG50 作戦 展開中!**

A (あらゆるところに)  
K (国産材)  
G (合板を利用して)  
50 (木材自給率50%達成!)

セイホク株式会社 / 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)1031 FAX:03(3814)8299  
宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867  
西北プライウッド株式会社 / 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)1031 FAX:03(3814)8299  
宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867  
秋田プライウッド株式会社 / 秋田県秋田市川尻大川反232 TEL:018(823)8511 FAX:018(862)1513  
新秋木工業株式会社 / 秋田県秋田市向浜1-8-2 TEL:018(823)7265 FAX:018(864)8397  
ホクヨープライウッド株式会社 / 岩手県宮古市磯鶏2-3-1 TEL:0193(62)3333 FAX:0193(63)3664  
株式会社カリヤ / 岩手県宮古市栗屋13-11-2 TEL:0193(72)2255 FAX:0193(72)3107  
北上プライウッド株式会社 / 岩手県北上市和賀町後藤2地割112-1 TEL:0197(73)5500 FAX:0197(73)5505  
(宮古工場) 岩手県宮古市磯鶏1-6-36 TEL:0193(62)0511 FAX:0193(62)0417  
森の合板協同組合 / 岐阜県中津川市加子母5371-17 TEL:0573(79)5120 FAX:0573(79)5121  
松江工業株式会社 / 島根県松江市八木町1376-2 TEL:0852(76)3730 FAX:0852(76)3900  
新栄合板工業株式会社 / 熊本県水俣市袋赤海岸50 TEL:0966(63)2141 FAX:0966(63)2145  
ファミリーボード株式会社 / 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)3366 FAX:03(3816)3699  
アイプライ株式会社 / 秋田県秋田市川尻町大川反232 TEL:018(823)0511 FAX:018(863)8452

URL <http://www.seihoku.gr.jp/>  
<http://www.aplywood.co.jp/>

“いつまでも続く快適性を”  
断熱・気密・吸音

イソバール・コンフォート イソバール・スタンダード

フロー 床トップ

イソバール・グラスウールカッター

EPSボード AT

ISOVER SAINT-GOBAIN

マグ・イソバールは、断熱・気密・吸音を“家一棟まるごと”提供。

イソバール・パリオ

お問合せ マグ・イソバール コールセンター Tel.0120-941-390 Fax.0120-941-391  
ホームページ <https://www.isover.co.jp>

MAG マグイソバール株式会社 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-7